

ひらつか

「この高校を選んだ理由は？」「僕は先輩後輩が仲良しなところ」「私は資格が取れて、就職に有利だからかな」

10月7日の夕方、明石町の「まちなかベースきちきち」には、声を弾ませながら学校説明会用の動画撮影をする、平塚農商高校マーケティング部員の姿がありました。まちなかベースは同部をはじめ、さまざまな団体が活動の拠点として利用しています。

今号では、まちなかベースの運営などを通してまちづくり活動をする、平塚まちなか活性化隊を紹介します。



まちの 元気を つくりだす

新型コロナ関連記事は8面

目次

1～4面…**特集** 力を合わせてまちを元気に…平塚まちなか活性化隊の活動を紹介します。

5～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・「子どもの健康」など

8面…「まちの話題 写真レポート」・「市長コラム」など
広報ひらつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。
アプリ「マチイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも
最新版がご覧いただけます。

力を合わせてまちを元気に

まちのにぎわいの源である商店街。商店主や住民が協力し合い、まちを活性化させるために、日々さまざまなことに取り組んでいます。

問 都市整備課 ☎21-8783



まちの活性化を目指す

「まちの元気は商店街から。平塚のまちを元気にするため、まずはいくつもの商店街がひしめく駅前を、もっと活性化させたいです」と話すのは、明石町で絵画修復の専門店「アートギャラリー能勢」を営む能勢康孝さん(左写真)。平塚まちなか活性化隊(下囲み)の結成当初から、代表を務めています。

同会は、商店主や大学生ら多くの人の協力を得て、まち全体を活気付けようと奮闘してきました。「会では、まずやってみる、新しいことに挑戦するという姿勢を大切にしていますね。メンバーや、実際に住む人たちの意見やアイデアを会議などを通して聞き、活動に積極的に取り入れて実行しています」。

店同士で協力して

普段は商店主として店を切り盛りする能勢さんですが、商店街全体など、多くの人を巻き込んで何かに取り組むこ



とには、個店だけでは得られない大きなメリットがあると言います。「商売をしているとよく分かりますが、1人で何かを進めるのは限界があります。みんなのためのまちづくりですから、アイデアを伝えて一緒にやってみよう方が、取り組むスピードも速いし、良い結果につながりますよね。七夕の時も、自分がやるのと考えていたことを実行するのには、会のメンバーが協力してくれました」と振り返ります。

新型コロナウイルスの影響で今年の七夕まつりは中止になりましたが、同会ではメンバーが中心となり、紅谷町まちなか広場で、市内の小中学生などが書いた短冊を星形のオブジェに貼り付けるイベントを開催。3密状態を避けつつ多くの人に見てもらうために、掲出期間を長く取るなど工夫を凝らしました。「イベント期間中にまちなか広場を訪れた人の中には、平塚まちなか活



会議は毎回白熱します

化隊の活動を手伝いたい、と言ってくれる人もいました。会のメンバーをはじめ、平塚には「みんなと一緒に取り組んでいこう」という意識を持った人が多く、まちづくりをしていくのにこれほど心強いことはありませんね」とほほ笑みます。

まち全体を元気に

「平塚駅周辺の商店街は、平塚の『顔』である平塚駅と一心同体です。駅周辺の商店街を活性化させることは、その『顔色』をよくすること。双方が活性化してくれば、平塚の『体』である市内各地にも、自然と人を呼び込めるはずですよ」と力を込める能勢さん。今後は、駅周辺以外の商店街の商店主などに、まちなかベースきちきちに出張して出店してもらおうなど、個店の魅力を伝える手伝いもしていきたいと意気込みます。「平塚にこんな良いお店があるのか」ということを知ってもらおう手助けができればと思っています。商店街同士が協力し合って互いに元気になる、そんなプラスのつながりを、生み出していきたいですね」。



私たち
平塚まちなか
活性化隊です!



平塚駅周辺のエリア(円内)を中心にまちを活性化させます



平塚まちなか活性化隊は、平塚駅周辺エリア(左地図円内)の商店主が中心となって活動する団体です。同エリアの活性化を主な目的として平成31年に結成されました。市などのバックアップを受けながら、拠点である「まちなかベースきちきちの運営(3面)」・「空き店舗への誘致活動(4面上囲み)」・「空間形成ガイドラインの策定・運用(同下囲み)」の三つを中心に、まち全体を元気にするさまざまな活動を展開しています。

活動 1

まちなかベース きちきち

まちなかベースきちきちは、商店街の空き店舗を利用したコミュニティスペース。日常生活や仕事などのさまざまな場面で、年代や目的を問わない自由な交流を生み出すことが狙いです。

キッチンや冷蔵庫などの設備も充実しており、湘南ケーブルネットワークが無料で提供するWi-Fiも完備。予約が空いていれば1日店舗としての利用もできます。現在も商店街の会合など、さまざまなグループや個人が利用中。会議やサークル活動だけでなく、共通の趣味を通じた緩やかな集まりなどが開かれることで、元気なまちを作る拠点になっています。

学校の部活動で

平塚農商高校 マーケティング部

平塚農商高校マーケティング部では、今は動画づくりなどを通してまちを活性化させる取り組みをしており、部活動の場所としてまちなかベースを活用しています。この日は中学生向けの学校説明会で使う、学校紹介の動画を作っていました。「室内の壁は白いので、動画撮影には向いているんです。商店街の中にありながら静かなところも、ポイントが高いですよ」と、部長の内田宗希さん(写真左)は笑顔を見せます。

「今後は、商店街で見つけた材料を使ってまちを元気にする商品などを考える予定です。考えた商品をここで作って売れたら、最高に楽しいですよ」と希望を語る内田さん。まちなかベースは今後も、同部や平塚養護学校など、多くの生徒らが利用を予定。より一層、にぎわいを見せていくでしょう。



動画作りの参考になる動画を視聴するため、Wi-Fiを利用しています

作業スペースに最適

ピーケー ユーズド クロージング
P.K used clothing

10月19日の昼下がり、明石町で古着店[P.K used clothing]を営む豊島智子さん(右写真)が、まちなかベースで作業していました。「着物をリメイクした服などを売るお店として昨年の9月に開業しましたが、店内の作業スペースは十分でなかったんです。その点、ここは大きな布も広げられるので、縫製作業もしやすく、よく利用していますよ」と話しながら、生地裁断用の線を引く手を軽やかに動かします。これまでに5回ほど利用し、きれいで開放的な環境がとても気に入っているという豊島さん。イスや机もシンプルで使いやすく、伸び伸びと作業ができていますと話します。「私は裁縫の工程で使っていますが、例えばモデルを見ながらのデッサンや大工仕事など、ある程度の広さが必要な作業には利用しやすいと思います。1時間から気軽に使えるので、作業の一部分だけをやりたい場合にも適していますよね」。



ミシンが使える電源など設備も充実

魅力を伝えたい

作業スペースや出張店舗など、さまざまな使い方ができるまちなかベース。今後は、作業以外の用途でもぜひ利用していきたい、と豊島さんは笑顔を見せます。「自分のお店は少し奥まったところにあるので、このような道路に面した分かりやすい場所で、試験的にお店を出してみるのもいいなと思っています。1日店舗利用などを使って、自分の店の魅力はもちろん、まちなかベースの良さも宣伝できたらいいですね」。

まちなかベースを利用しませんか

利用時間は午前9時～午後9時。居住地などを問わず誰でも利用でき、収容人数は最大で30人程度です。利用料金は、貸し切り1時間ごとに1,000円など。現在は貸し切りでのみ利用できます。申し込み方法など、詳しくは平塚まちなか活性化隊ウェブ(右2次元コードからアクセス)をご覧ください。



平塚まちなか活性化隊の活動を4面でも紹介



本棚作りは、自身を含めた学生からの提案だったと話します。「平塚まちなか活性化隊」とはほほ笑みます。

本棚作りは、自身を含めた学生からの提案だったと話します。「平塚まちなか活性化隊」とはほほ笑みます。

本棚以外に、木製のイス(左上写真)も作った峰尾さん。今後もまちづくりに貢献していきたい、と笑顔を見せます。「まちなかベースは、商店街の利用者などが気軽に利用できる、まちづくりの拠点になる施設。自分の作ったものが、利用者同士のさらなる交流を生み出すきっかけになれば、こんなにうれしいことはありません」。



長く使えるよう頑丈な構造にしました

交流の場を作るお手伝い

まちなかベースをより良い場所にするために、地元大学生らも協力しています。東海大学工学部土木工学科4年の峰尾弘一さん(左写真)もその1人で、昨年の秋から平塚まちなか活性化隊の活動に参加。同じ大学に通う同級生の御子柴勇哉さん(同右)と本棚を作り、室内に置きました。「大門通り(2面下囲み地図)で開かれたイベントの手伝いなどをきっかけに、活動に加わりました。大学で『平塚の中心市街地活性化』を研究の中で、活動に関心があったんです」とほほ笑みます。

の会議に何度か参加するうちに、自分たちも何かしたいと思いい、やってみようと思ったDIYを提案しました。小さな子どもたちでも使えるものが作りたかったんです。峰尾さんたちは、丈夫で加工しやすい素材を選び、利用者の安全のために全ての角をやすりで削り落としました。工具を使うのも初めてで、試行錯誤の連続でしたが、何とか思い通りに仕上げられましたね」と振り返ります。

活動 2

新規出店者を応援します 空き店舗調査隊



「ここに何の店が入ると商店街がにぎやかになるかな」雑貨店とかはどうだろう」

10月中旬の平日、昼時になるにつれて人通りが増えだしたスターモール商店街に、空き物件の様子を確認する平塚まちなか活性化隊メンバーの姿がありました。新型コロナウイルスの影響で空き物件が増えつつある中で、いかにして新規店舗を誘致するか、歩きながら議論するメンバーの目は真剣そのものです。「空き物件の調査と並行して、店を出したい人を探し出すことにも力を入れていきます。見つけられれば、新規店舗の誘致活動として、まず第一歩を踏み出したと言えるのではないのでしょうか」と話すのは、明石町にある、伝統技術で着物の手入れなどをする呉服屋「だるまや京染本店」の店主、八木賢一さん



定期的に商店街を歩き、物件の状態を目で見て確かめます

(左上写真)。増えつつある空き物件をうまく生かし、商店街を活性化させたいと言います。「空き店舗が増えるということは、店を出したいと考えている人にとってチャンスが増えるということ。最近出店した方にヒアリングしたり、商工会議所と連携したりして、出店を希望する人を日々探しています」。

全てのお店を支える

同会では、既存店舗の応援にも力を入れています。新規で店を出すことと店を畳むことが同時に起こってしまわないよう、新規・既存を問わずに事業が長く続くよう支援することも大切、と八木さんは話します。「例えば、新型コロナウイルスによって大打撃を受けた飲食店の支援を目的に作ったア

プリ『平塚お弁当まつぶ』に登録してもらうことです。また、店主が自店でする講義を通して店の雰囲気伝えることができ、顧客の獲得につながりやすい『平塚まちゼミ』に、既存店舗を勧誘することなどですね。両方とも店舗の宣伝につながるので、新規出店者にはもちろん、既存店舗の店主さんにも積極的に声を掛けていきます」。

今後引き続き、新規・既存店舗の両方をバックアップしていきたいと力を込める八木さん。「お店を出そうと考えている人は皆、やる気に満ちあふれています。私はそういう前向きな人が大好きなんです。そのやる気を商店街活動にも注いでもらって、みんなで一丸となって商店街を元気にしていきたいですね」と希望を語ります。

活動 3

色でまちの表情を引き締める

空間形成ガイドライン

开

まちづくりの一つの形として、色を活用してまちを盛り上げていくというのがあります。平塚まちなか活性化隊は駅周辺エリアのうち、まずは大門通り・浜大門通り(2面下囲み地区)にフォーカスし、今年3月に「空間形成ガイドライン」を策定。同ガイドラインに沿って、両通りが平塚八幡宮の参道であることを生かしつつ、多くの店が並ぶ大門通り・浜大門通りの商店街を盛り上げようとしています。

「平塚八幡宮の鳥居の色である朱色を街路灯などに塗り、商店街を色付けることで、まずは『この通りは平塚八幡宮の参道なんだ』と印象付けることを目指しています」と話すのは、大門通りにあるほんこ店「東曜印房」の店主、水嶋祥貴さん(右写真)。同ガイドラインを策定する10年以上前から、大門通りを参道としてPRするために力を注いできました。「色などを含め、景観を使ってPRすることは、大門通りの商店で構成する『大門会』としては以前から計画していたん

です。しかし、駅周辺全てのことを考えると、大門会だけで取り組むのでは統一感に欠けてしまいます。幸いにも、商店街を生かしたまちづくりという点から、平塚まちなか活性化隊の活動ともリンクする部分がとても多く、メンバーから多くの意見やアイデアをもらえました。同じ参道である浜大門通りの商店で構成する『浜大門通り新光会』や地元自治会、平塚八幡宮の協力も得られ、ガイドラインはスムーズに策定できましたね」とほほ笑みます。



参道に人の流れをつくる

空間形成ガイドラインでは、まちづくりの方針を「平塚八幡宮の表参道を整える」と定め、市と協議した上で、市の景観計画では使用を認めるのが難しい色を使えることになっています。「ガイドライン上、使えるのは朱色とその同系色です。街路灯や建物の色なども対象であるため、通った人は一目見て平塚八幡宮の参道だと分かると思います」と水嶋さんは話します。また、店舗の外観に朱色を使うのが難しい場合などでも、朱色に塗ったオブジェをお店の外に出してもらうことで、訪れた人が「参道だから朱色なのか」とイメージしやすくなります。「大きな神社が駅の近くにあって、駅前から参道が続いているということは、平塚の大きな特徴で財産です。これを生かし、これからも商店街ぐるみで協力して、平塚八幡宮の参道から多くの人をまちに呼び込んでいきたいですね」。



9月19日に開催されたばんぼりまつりに合わせ、大門通り沿いに朱色に塗ったオブジェを並べました



広げよう福祉の輪

市役所本館1階にある障がい者福祉シヨップ「ありがとう」は、市内や近隣の障がい福祉事業所が作った製品を販売するお店です。このコラムでは、「ありがとう」に参加する事業所を順次、紹介していきます。

おあしす湘南

田村4-10-7
☎53-12342

主に知的障がいがある方が多く利用しているおあしす湘南。現在、36人が通っています。平均年齢は30歳代と、他の事業所と比べて若い利用者が多いのが特徴です。キャンドルや刺し子の布巾、エコバッグにメ

ガネチーンなど、さまざまな製品を一つ一つ、手作りしています。重度の障がいがある方も多くいます。が、作業工程を細かく分け、それぞれの障がいの程度や個性に合わせた作業を割り振ることで、全員が製品作りに携われるよう工夫しています。

前身の事業所が創立された約30年前から作り続けているキャンドルは、定期的に買いに訪れる方もいる商品です。さまざまな色をろうを砕いて組み合わせることで、カラフルな色合いになり、目で見ても楽しい製品になっています。開所時間は午前8時30分～午後5時15分ですが、製品作りなどに使う時間は午前中だけ。午後は、散歩や社会体験、レクリエーションをして過ごすことで、利用者が常々楽しく、心豊かに過ごせるように取り組んでいます。

富士山やツリーなど、さまざまなデザインがあるキャンドル



富士山やツリーなど、さまざまなデザインがあるキャンドル

八幡山の洋館のイベントを楽しみませんか

①八幡山の洋館 遊館日

12月16日(水)。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。各30人(抽選)。④ベルを奏でましょう ドレミ倶楽部発表会 午前11時～正午⑤愛・心のなかで ミュージックベル・ドレミコンサート 午後2時～3時。

②遊館日の出演者を募集

音楽演奏などでボランティア出演しませんか(写真)。条件など詳しくはお問い合わせください。

7月を除く、令和3年4月～令和4年3月の第3水曜日、各日60分(午前・午後、各30分など)。抽選。

①は**必要事項**・希望する回または両方を、往復はがき(1枚で2人まで)、令和2年12月4日(金)までに②は〒254-0041浅間町1-11旧横浜ゴム平塚製造所記念館☎35-7114hachiman1906@hotmail.co.jpや同館ウェブなどにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、令和3年1月20日(水)までに、同館へ。



募

集

応募方法は
下段

都市計画変更の説明会

田村地区にある市営火葬場(聖苑)の区域と名称を変更する都市計画変更の素案の内容を説明します。概要は市ウェブに掲載しています。
11月28日(土)午後2時～3時。神田公民館(田村3-12-5)。
必要事項を、電話・ファクス・メールまたは直接、11月26日(木)までに、本館6階のまちづくり政策課☎21-8781 FAX21-9766 ma-chi-s@city.hiratsuka.jp。

市民大学講座 復曲能「和田酒盛」に学ぶ

「曾我物語」の魅力などを学びます。関連史跡を巡る館外学習もします。
12月18日(金)・23日(水)、令和3年1月9日(土)・18日(月)・19日(火)・26日(火)、2月5日(金)、全6回、午前10時～11時30分(1月18日・19日は午前10時～正午で、2グループに分かれてどちらか1日のみの参加)。中央公民館など。市内在住・在勤で、

人権講演会

「共に生きる地域をめざして」外国人がおかれた状況と課題がテーマです。
12月23日(水)午後1時20分～3時。教育会館。市内在住・在勤・在学の方50人(先着順)。要約筆記と6カ月児・未就学児の保育(6人・先着順)もあります。
イベント名、代表者の**必要事項**、全員の氏名・ふりがな、手話通訳・要約筆記・保育の有無を、電話・はがき・ファクス・メールまたは直接、本館7階の人権・男女共同参

木造住宅の耐震相談会

旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化を、建築士に相談できます。
12月16日(水)、午前9時～10時・10時～11時・11時～正午。本館3階302会議室。市内在住・在勤・在学の方、各時間帯5人(先着順)。
電話または直接、本館6階の**建築指導課**☎21-9731へ。

自分に合った仕事を知ろう

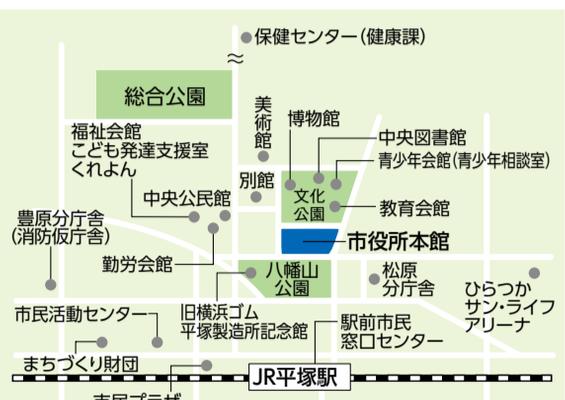
就労支援のプロが、自分らしい働き方のスタートを支援します。火曜日。勤労会館。15～49歳の仕事を探している方、各3人(先着順)。
興味検査から仕事を見つけよう 12月1日午前10時～正午。職業適性を知ろう 15日午前10時～11時。

クリスマスリース教室

自分だけのリースを作りませんか。持参したオーナメントも使用できます。
12月10日(木)午後1時～4時。ひらつかサン・ライブア

応募方法

- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、受け付けます。
- メールのお募りの場合city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	イベント名	住所	イベント名
氏名	郵便番号	住所	郵便番号
	住所	住所	住所
	全員の氏名	住所	全員の氏名
	電話番号	電話番号	電話番号
	その他の事項	その他の事項	その他の事項
返信	往信		

お知らせ

まちぐるみ大清掃

ごみを拾って、きれいな街にしませんか。市内全域で開きます。

11月22日(日)午前8時～9時。雨天中止。

環境政策課 ☎21-9762

湘南ひらつかふれあいマーケット 朝市

地元産の野菜や干物、花などを販売します。

11月22日(日)午前7時～8時。平塚地方卸売市場(四之宮1-7-1)。

産業振興課 ☎21-9758

放課後児童クラブの入所申請

令和3年4月に放課後児童クラブに入所を希望する方の申請(1次)を受け付けます。令和2年11月30日(月)～12月11日(金)に希望する放課後児童クラブに申請書などを提出してください。詳しくは市

劇団四季ミュージカル鑑賞バスツアー

大同生命ミュージカルシアター電通四季劇場「海」(東京都港区東新橋1-8-2)で「アラジン」を鑑賞しませんか。

令和3年2月28日(日)午前8時45分～午後6時。3歳以上の方80人(抽選・18歳未満の方のみでは申し込みません)。1万3,000円、小学生以下7,000円(チケット代・交通費・昼食代・旅行保険料を含む)。旅行業者は神奈中観光(神奈川県知事登録旅行業第2-2号・東京都町田市鶴間7-6-22)

まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237のウェブで、令和2年11月25日(水)正午までに、申し込んでください。



©Disney 撮影：荒井健

児童虐待防止街頭キャンペーン

11月は児童虐待防止推進月間です。啓発グッズの配布などを通じて、児童虐待防止の啓発をします。

11月27日(金)午後3時30分～5時。平塚駅北口・南口。

県中央児童相談所虐待対策支援課 ☎0466-84-1600

家庭教育講演会

横浜高校野球部の合宿所の寮母を務めた講師が講演します。映像での配信のみです。

テレビ放送 SCN湘南チャンネル。12月5日(土)午後8時から・6日(日)午前9時から、など。

ウェブ配信 12月中旬～令和3年12月27日(月)午後5時に

中央公民館のYouTubeチャンネルで配信します。配信開始日は決まり次第、市ウェブでお知らせします。

DVD貸し出し 令和2年12月中旬から、各公民館や小中学校で貸し出します。希望する方は各施設へ直接お問い合わせください。

中央公民館 ☎34-2111

街頭労働相談会

解雇や雇止め、賃金などの相談に応じます。

12月7日(月)午前10時～午後4時。本館1階多目的スペース。県内在住の方。

かながわ労働センター湘南支所 ☎22-2711

人権メッセージ展

12月4日(金)～10日(木)の人権週間に合わせて、市内の中学生が作った人権メッセージを展示します。

11月24日(火)～12月4日(金)、午前8時30分～午後5時(11月24日は正午から、12月4日は午後4時まで)。本

館1階多目的スペース。人権・男女共同参画課 ☎21-9861

まちまるごと学び舎構想 自然環境学舎

平塚の自然を体験できるプログラムを楽しみませんか。詳しい日程や条件、応募方法

ミニコンサート

ピアノとチェロのハーモニーを楽しみませんか。

12月23日(水)午後0時15分～0時50分。美術館。市内在住の方40人(抽選)。

必要事項を、往復はがき(1枚で2人まで)で、12月3日(木)までに、文化・交流課 ☎32-2235へ。



法などは市ウェブをご覧ください。

①里山探検隊 吉沢でアニメトラッキング 12月5日(土)②「ゆるぎの里さわ」で里山の魅力を感じる焼き芋体験 13日(日)③平塚新港で波力発電 19日(土)。

商業観光課 ☎35-8107

健康と福祉

元気応援ポイント説明会

市内の介護保険施設などで高齢者の話し相手や、趣味を生かした活動をするポイントが付き、市の名産品や地場産農水産物の加工品詰め合わせセット、交付金などと交換できます。

12月9日(水)午前10時～11時。保健センター。市内在住の65歳以上の方。

福祉会館 ☎33-3100

認知症予防教室

講話を聞いて、認知症予防運動のコグニサイズを体験します。

12月17日(木)午後2時～3時30分。金田公民館(入野108-1)。市内在住・在勤の65歳以上の方と家族20人(先着

5名)

応募方法は5面

わかちあいの会

大切な方を自死(自殺)で亡くした方の集いです。参加者同士がプライバシーに配慮しながら交流します。

12月1日(火)午後2時～4時。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。

福祉総務課 ☎21-8779

認知症サポーター養成講座

知識と対応方法を学び、理解を深めませんか。修了後は、認知症サポーターの証、

子どもの健康 12月

会場は保健センターです。母子健康手帳をお持ちください。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

健康課 ☎55-2111

- ◆乳児の個別健康診査 4カ月児・8～10カ月児。実施医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は、市ウェブなどにあります。
- ◆母親父親教室(予約制) 各15組(先着順)。筆記用具。動きやすい服装でお越しください。
- ★快適マタニティライフ編 12日(土)午前10時30分～午後1時30分。妊娠

- ～2歳6カ月児。
- ◆歯っぴい はみがき教室(予約制)
 - ★歯みがき準備期編 8日(火)午前10時～11時。8カ月児～1歳0カ月児。
 - ★ステップアップ編 3日(木)午前10時～11時。1歳8カ月児～1歳10カ月児。
 - ◆幼児食教室(予約制) 4日(金)午前11時～正午。1歳7カ月児～2歳0カ月児。1人200円。
 - ◆離乳食教室(予約制) 離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。各18組。1組100円。
 - ★5・6カ月児 14日(月)午後1時30分～2時30分。
 - ★7・8カ月児 18日(金)午後1時30分～2時30分。
- ★ダイジェスト版 開始から卒業までのポイントを解説。19日(土)午前10時30分～11時30分。
- ◆産後メンタルヘルス(予約制) 臨床心理士による個別相談です。23日(水)午後。育児や生活の悩みなどがあり、主治医のいない方または家族3人(先着順)。
- ◆産後ルーム ママはぐ(予約制) 11日(金)・21日(月)、午前10時～午後1時30分。4カ月以内の乳児がいる初産婦で、育児に不安がある方ら10組(先着順・初めての方を優先)。500円。

記事の内容が変更される場合があります

新型コロナウイルスの影響により、広報ひらつかに掲載している記事の内容が急きょ変更される場合があります。各記事の内容や実施する場合の感染症対策など詳しくは、市ウェブをご覧ください。記事の末尾に記載している電話番号へお問い合わせください。

火災から命を守りましょ

季節が冬に向かい、空気が乾燥してくるこの時期、特に用心しなければいけないのが火災です。家庭でできる対策のポイントを押さえて、しっかりと火災予防に取り組みましょ。

問 予防課 ☎21-9728

「肌寒くなってくるこの季節に多くなるのが、ストーブなどの暖房器具が原因となる火災です」と話すのは、市消防本部予防課の橋本将志課長代理。部屋干ししている洗濯物が燃えてしまったり、寝る時につけっぱなしにして、布団が燃えてしまったりする事例が特に多いと言います。

普段からの備えが大事

「まずは、家を整理整頓し、物を置きすぎないようにしましょう。おのずと暖房器具の周りに燃えやすいものがある状況を作ることができません」と橋本課長代理は話します。コンセントにたまるほこりなども出火原因となること

があるので、小まめな掃除も大切です。また、家の外を片付けておくことで放火の危険性を下げることが出来ます。燃えやすいものを庭などに置いておいたりすると、そこに火を付けられてしまうケースがあると言います。

住宅用火災警報器を適切に維持管理しておくことも大切なポイントです。平成18年に設置が義務化され、そのタイミングで設置した方も多いためですが、取り換えの目安は10年といわれています。いざという時に作動しないという心配がないように定期的な動作確認しておく必要があります。

出火してしまったら

火災は起きないのが一番ですが、もし起きてしまったらどうすればよいのでしょうか。橋本課長代理は「火災が起きてしまったら、ためらわずに119番してください。同時に、火が小さいうちに消す『初期消火』をすることも、とても大切です」と力を込めます。適切にすることで、大きく被害を抑えることができる初期消火。そのために重要なのが、消火器を備えておくことです。「さまざまな種類がありますが、台所には油火災用のものを置いたり、力の弱い女性が使う場合は軽いスプレータイプにしたほうがよい状況を考えて用意することが大事です。ホームセンターなどで手に入るのですが、どれが良いか分からなければお店の方に



特に多いのが電気ストーブが原因の火災。使う時は十分注意しましょう

相談してみてください」。

そして、実際に消火器を使う時にもポイントがあります。「火を見るとどうしても慌ててしまい、燃え盛る炎の上方向に向かって噴射してしまうことが多いです。しかし、そういった時こそ冷静に、火から少し離れた位置から、火元を狙って噴射するようにしてください。また、一人で消火と通報を同時にするのは困難です。同居する家族や近所の方に大きな声で伝えて役割分担しましょう。それでも火が消えず、火の大きさが自分の身長を超えたり、天井に届いたりしたら、消火をやめて、すぐに避難してください」。

火災は、大切な家族や財産を一瞬で奪い去ってしまうかもしれない、とても恐ろしい災害です。だからこそ、普段からしっかりと備えておくことが大切です。橋本課長代理は「どういった備えが必要かわからなければ、お近くの消防署などに、気軽にお問い合わせください」と笑顔を見せます。

しとしてオレンジリングを差し上げます。

12月11日(金)午後1時30分～3時。平塚栗原ホーム(立野町31-20)。市内在住・在勤の方15人(先着順)。筆記用具・飲み物・マスク。

電話で、高齢者よろず相談センターゆりのき ☎33-2334へ。

家族介護リフレッシュ

腰痛肩こり予防プログラムで日頃の疲れを癒やしませんか。市内在住で家族を介護している方。抽選。

①11月30日(月)午前9時30分～午後0時30分。福祉会館。9人②30日(月)午後1時30分～4時30分。福祉会館。9人③12月7日(月)午前9時30分～午後0時30分。南部福祉会館(袖ヶ浜20-1)。6人④10日(木)午前9時30分～午後0時30分。リフレッシュプラザ平塚

次回納期の市税・手数料

納付には、口座振替を利用すると納め忘れがなく便利です。通帳・通帳印・市税や手数料の通知書などをお持ちいただき、市内の金融機関の窓口などで、申し込めます。詳しくはお問い合わせください。

①固定資産税(第4期)

②国民健康保険税(第6期)

③後期高齢者医療保険料(第5期)

④介護保険料(第6期)

⑤清掃し尿従量手数料(第8期)

納期限 11月30日(月)

①納税課 ☎21-8769

②保険年金課 ☎21-8775

③保険年金課 ☎21-9768

④介護保険課 ☎71-5238

⑤収集業務課 ☎21-8796

(大神3344-4)。6人⑤11日(金)午前9時30分～午後0時30分。福祉会館。9人⑥11日午後1時30分～4時30分。福祉会館 ☎33-3100へ。

お知らせ掲示板

日本画でしこ会展

風景画などの日本画の展覧会です。

12月8日(火)～13日(日)、午前9時30分～午後5時(8日は正午から、13日は午後3時30分まで)。美術館。

問 日本画でしこ会の大井 ☎68-6974

利用方法

掲載できるのは、市内で活動する個人または団体からのお知らせです。発表会や展示

分。福祉会館。9人。電話で、希望日の3日前までに、福祉会館 ☎33-3100へ。

会など、事前応募の必要がないイベントで、申込者または団体の代表者が市内在住の場合に限りです。イベントを実施の際は、消毒液の設置や人数制限など、感染症対策を徹底してください。

受付は、掲載希望月の2カ月前の1日～同月末日の午後5時です。締切日が休日の場合は、それ以降市役所が最初に開庁する日までのです。本館4階の広報課 ☎21-8761 FAX 21-9613 hohina@や市ウェブなどにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、同課へ。

広告

※検温・マスク着用・換気、3密回避など感染対策を徹底して開催します。【予約制限中】

今、築10年で塗装をお考えの方へ

失敗しない外壁塗装

参加無料 先着10名限定

お家にいる時間が「ナー」を開催。信頼が増えると、塗装を考慮できる業者の見極め方や正しい塗装「見積りの費用相場、工事の仕方など、ポイント」を分かりやすく解説します。

そこでISO9001認証取得のユーコーコミュニティが「失敗しない外壁塗装セミナー」を開催します。

10名限定なので、お申込みは、お早め。

すでに4,228名が参加済みの人気講座。豊富な事例と写真でわかりやすいと評判。

開催情報

日時:11月28日(土) 14:00~15:30

場所:平塚市勤労会館 (平塚市追分1番24号)

参加費:無料(要予約)

お電話は今すぐ!

☎0120-1010-19

受付:9時~19時(土日祝もOK!)

ユーコーコミュニティ株式会社 住所:厚木市旭町4-1-21F

参加者全員に塗替えガイドブックを無料プレゼント。



砂浜にプラごみが

こども環境教室 海岸編が11月3日、虹ヶ浜海岸でありました。砂浜で貝殻や木の実などを拾い集めたところ、中にはプラスチックのごみも。子どもたちが身近な環境について考える、よいきっかけづくりになりました。

未来の運転を体験

エコドライブ講習会が10月31日、リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)でありました。電気自動車の試乗や自動運転の車庫入れなどを体験した参加者は、「環境に優しい運転を目指します」と笑顔を見せていました。



香りを楽しむ

10月下旬、市内各所で秋バラの開花がピークを迎えました。過ごしやすい陽気の下、多くの人それぞれ場所で、色合いの違いや濃厚な香りを楽しんでいました。

まちの話題 写真リポート

- ①平塚駅南口駅前広場
- ②③花菜ガーデン
- ④総合公園



力作が勢ぞろい

文化・芸術展が、10月13日～30日に、美術館や本館1階多目的スペースでありました。新型コロナの影響で中止となった市文化祭の代わりに、市民らが制作した書道、写真、絵画・彫刻などの作品を展示。日常のワンシーンなど、作者一人一人の思いがこもった作品が来場者を楽しませていました。



市長コラム

落合克宏

デジタル化の目的



市役所本館1階の市民課について昨今、皆さんからの声が多く寄せられています。「証明書を取るだけなのに、待ち時間が長すぎる」「待ち合いがすごい人だかり」。

職員体制の強化など、できるだけスムーズに安心して手続きができるよう努めています。ところで、皆さんは市役所に来庁しなくてもできる手続きがあるのをご存じですか。

市民課は、住民票や印鑑証明といった証明書の発行、マイナンバーカード関連の事務手続きなどをしており、今年の春ごろから窓口を訪れる方が大幅に増えました。特別定額給付金やマイナポイントなどによって、マイナンバーカードへの関心が高まったことが一因となっています。

さらにマイナンバーカードがあれば、コンビニエンスストアでも各種証明書を取得できます。証明により時間は異なりますが、午前6時30分～午後11時と、ご自身の都合に合わせて利用できます。

窓口に窓口センターでも各種証明書を発行しています

新型コロナウイルス感染症の拡大により、わが国の行政や社会のデジタル化対応の遅れが浮き彫りになっていきます。オンラインでの申請・予約・相談・交付などがあらゆる場面で求められ、その流れは市の業務にも及んでいます。

市は10月に行政デジタル化推進担当を新設しました。目的は市民の皆さんにとって便利な市役所になることです。デジタル化を進めて、いつでもどこでも簡単に市民サービスを利用できるようにしていきたいと考えています。

市は10月に行政デジタル化推進担当を新設しました。目的は市民の皆さんにとって便利な市役所になることです。デジタル化を進めて、いつでもどこでも簡単に市民サービスを利用できるようにしていきたいと考えています。

コラム

with コロナ

コロナを乗り越える健康管理

妊産婦の健康管理

現時点で、妊産婦が新型コロナウイルスに感染しやすい、という報告はありません。ただし、妊婦は肺炎にかかるリスクが重症化する可能性がある上、検査や使用できる薬剤に制限があります。感染対策を徹底し、対策が取られていない場所に行くのは避けましょう。妊婦健診は、体調が優れないとき以外は、必ず決められた通りに受けてください。



感染症などにかからずに健康に過ごすためには、免疫力を上げる必要があります。生活リズムを整え、適度な運動を心掛けてください。食事では、たんぱく質・ビタミン・ミネラル・発酵食品・食物繊維をたっぷり取りましょう。

健康課 ☎55-2111

発熱等診療予約システムを利用してください

県は現在、発熱等診療予約センターを開設しています。同センターは、発熱・せき・咽頭痛のいずれかを含む症状があり、かかりつけ医を受診できない方からの診療予約を一括して代わりに受け付け、予約結果を予約者に連絡するものです。

新型コロナと、今後流行が予想される季節性インフルエンザは症状で見分けるのが難しく、発熱などの初期症状がある方がかかりつけ医をスムーズに受診できない場合があります。同センターを通じて受診予約をすることで、より適切な医療機関が紹介され、速やかな受診につながります。

受付時間は午前9時～午後9時。電話またはスマートフォンアプリのLINEで予約できます。当システムの開設により、県の相談窓口である「帰国者・接触者相談センター」は閉鎖しましたが、「感染症専用ダイヤル」での相談は引き続き対応します。詳しくは県ウェブをご覧ください。

☎ 県発熱等診療予約センター受付窓口 ☎0570-048914

新型コロナウイルス関連記事

新しい生活様式を実践しよう！